

平成 27 年度第 10 回（149 回）

清瀬市まちづくり委員会議事要旨

日 時：平成 28 年 4 月 19 日午後 2 時から

場 所：生涯学習センター講座室 1

出席者：川原寿春、大津里美、新田斉、内田貞司、今間洋一、芹澤正男、朝倉勇、  
小西一午、西畑省二、松里征男、築瀬忍、大槻義顯、山下文夫、渡辺正  
宏、菊谷有希子

事務局（市民協働係長、主事）

欠席者：白井航也、小寺茂、五十嵐玲子、木村敏夫、藤井裕介

<配布資料>

- 1 平成 27 年度第 10 回（第 149 回）清瀬市まちづくり委員会次第
- 2 提案「健康ポイント制度の導入について」回答案
- 3 第 13 回まちづくりフォーラム チラシ
- 4 第 13 回まちづくりフォーラム 次第（案）
- 5 まちづくりフォーラム進行表（案）
- 6 清瀬市まちづくり基本条例に基づく提言について 提言書（案）
- 7 新規提案「清瀬市の歴史的文化財等について」
- 8 災害時等要援護者登録制度の名称変更について（お知らせ）  
地域包括ケア推進課より

1 開会

2 前回の確認

委員長：前回の議事に関して意見してほしい。

委 員：前回配った資料で「カタクリまつり」は前年度よりも多い、約 1 万人の  
来客があり、今年は盛況だった。

委 員：「市民マラソン」の提案回答について体育協会に伝達とあるが、既に体育

協会に連絡はしたか。

委員長：まだ、行っていないので、早急に対応する。

事務局：回答は文章で行った方がよいか。

委員：決まりが無ければ文章でなくてもかまわない。

委員：回答案を参考にもらえるのか。

委員長：それは可能だと思う。回答を送るということでよいか。

<委員 了承>

委員長：体育協会に回答するとして、了承頂けたということでよいか。

<委員 了承>

### 3 提案審議

委員長：続いて、「健康ポイント制度」の回答について副委員長に読んでもらう。

<副委員長が「健康ポイント制度」についての回答案を読む>

委員長：「健康ポイント制度」について何かあるか。

委員：健康が健幸になっている。

委員長：これは造語であるので誤字ではない。しかし、下に注意書を追記して説明文をつけて回答するというのでよいか

<委員 了承>

委員長：続いて今年度の提言について話しを進める。

<委員長より配布資料のフォーラムのチラシ、次第、進行表（案）について説明>

委員長：配布している「進行表（案）」をもとに役割を決めていく。立候補、推薦等あるか。

事務局：できれば来年度引き続きの委員にお願い頂けたらと思う。

<協議の結果、担当が決まった。>

委員：質疑応答は誰が答えるか。

委員長：まちづくり委員全員で回答する。当日の最後にまちづくり委員を卒業される方には1分程度で挨拶をしてもらう。またフォーラムが終わったら、30分～40分程度で反省会を行いたい。

事務局：チラシについて審議して頂きたい。

委員：チラシには「伝えたい 清瀬の魅力をもっと多くの人に」とあり、次第には「みんなで守りたい 美しいキヨセ」となっているが、文言を合わせないのか。

事務局：チラシに合わせる。

委員長：このチラシの配布箇所はどこになるか。

事務局：18箇所の公共施設に配布する。

委員長：他に無ければチラシはこれでよいか。

<委員 了承>

委員長：提言に関して話を進める。

<委員長・副委員長より「清瀬市まちづくり基本条例に基づく提言について」を読む>

委員長：今回の提言の内容についていかがだろうか。意見等があったら出してもらい、取りまとめてフォーラムに出す。

委員：「2まちづくり委員会での検討」の6)の過去にも禁煙の提言が2つあり・・・とあるが、なぜ、今回提言するのか。

委員長：過去2回の提言でも全面禁煙されていないので、今回は保全緑地と公園を指定して提言する。

委員：確認だが、清瀬市は世界遺産登録の申請をしているのか。

委員長：動いていると思っていたが、その辺の状況はどうだ。

事務局：具体的に申請しているという話はない。

委員：世界医療文化遺産に向けて動こうとはしているが、この提言書の書き方は誤解をまねく。

委員：提言書の中の「世界医療文化遺産の後押しになる」という文言だと気になる。

委員：「世界医療文化遺産登録に向けた動きの後押しにもなると考えている」に修正してほしい。

委員：最後の行を「ぜひ、“世界医療文化遺産登録に向けた動き”と“健康都市清瀬”を見据えた・・・」としてほしい。

委員長：他に意見はあるか。

事務局：「3まちづくり委員会の提言」の「保存林」を「保全緑地」に修正するがよいか。

<委員 了承>

委員長：提案の内容は保存緑地となっているが、提案は保存緑地で頂いているのでタイトルは修正しない。

委員：健康は健幸として記載していいのではないか。

事務局：健康となっているところは健幸（健康）で統一する。ただし、小委員会での検討内容の、7)の「健康影響」の記載はこのままとする。

委員：確認だが、喫煙場所を設けると言うことでよいか。

委員長：分煙という形でスタートするため、喫煙場所を設ける予定である。

事務局：確認だが、「2まちづくり委員会での検討」の、20)に「細かいルールにするとか、・・・」になっているが、問題ないか。

委員長：「細かいルールにするか、全面禁煙にするか・・・」とした方がよい。

委員：小委員会での検討内容の、9)の看板についてだが、英語と日本語の2ヶ国語のみでいいのか。

委員長：9)の文言を「看板は誰にでも分かるようにイラスト等を多く用いて目立つように設置する。」に修正。

委員：質問だが、看板を立てたら注意できるか。私は注意したら怒られた。皆さんは注意できるか。

委員：私は注意している。看板があるのと無いのでは注意するとき大きく差がある。看板があるので注意しやすい。

委員：10ヶ所をなぜ選んだのか。

委員長：提言には10ヶ所の地図を入れた方がいい。

委員：中央公園内のテニスコートは禁煙か。

委員長：禁煙だ。

委員：金山公園はどこのことか。新しくタイムズの駐車場ができるところか。

委員長：そうだ。

委員：その名称は正式には「金山緑地公園」である。他にも10ヶ所の正式名称を確認した方がよい。

委員長：場所と面積が分かる表を提言につけるべきだ。

委員：「台田の社」の正式名称はあっているのか。「伊藤記念公園 台田の杜」ではないのか。

委員：あっていると思う。

委員長：事務局は担当課に確認して提言資料を制作してほしい。他にあるか。無いようなので、本日のまちづくり委員会を終了する。次回の会議はフォーラムのリハーサルを行う。

次回5月17日、14時より生涯学習センター会議室1で行なう。